

ぎふ障スポーツだより

平成21年9月

2009.
9.

第14号

編集・発行 岐阜県障害者スポーツ協会 〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉会館5階
TEL.058-273-1111(代) FAX.058-273-9308 mail gisyousupo@human-i-land.com



支えあう心で、めざそく清流大会

岐阜県障害者スポーツ協会会長 松井 逸朗

に掲げた「いつでもどこでも誰でも気軽に」です。本会が果たす役割は、スポーツを通じて障がいのある方がより豊かな生活が送れるようお手伝いすることであり、社会参加の第一歩を踏み出していただけることが大きな喜びでもあるのです。

全国障害者スポーツ大会

九月に入り、朝晩は肌寒く秋を感じる季節になつきました。秋といえば食欲の秋、スポーツの秋を連想しますが、まさに本会の活動が活発になる季節です。

本会は、平成十四年「いつもどこでも誰でも気軽に」を理念に掲げ設立以来七年が経過し、今日まで多くの皆様に支えていただき事業を進めてこれましたことに、感謝の思いでいっぱいです。改めて感謝申し上げます。

さて、一言で障がい者のスポーツと言つても、健康維持や体力づくりを主とする方、競技性を追求する方、更に上を目指す方など、取り組み方は様々です。しかし、忘れてならないのは、設立当初

すアスリートが増えしていくことは、私たちにとって大変喜ばしく、大いに期待するところもあります。

平成二十四年には「第十回全国障害者スポーツ大会・ぎふ清流大会」が本県で開催されるにあたり、本会の果たす役割は益々重要な位置を確立しています。

昨年度末には、選手の育成強化に関する計画を策定し、今年度から選手の発掘・育成及び強化を進めています。

様々な思いの中でスポーツに取り組んでおられる皆さん、一つの大目標に向かって、是非チャレンジしていただきたいですし、私共はその環境づくりに全力で取り組んでいかなければなりません。

多くの皆さんがある程度、自分に自信に繋げ、更に上を目指します。

全国障害者スポーツ大会
ぎふ清流大会開催
正式決定!!

平成二十四年十月十三日から十五日までの三日間の会期で開催されることができます。

本会では、大会出場によって普段できない経験や感動を味わつてもらえるよう、今まで多くの選手を輩出していましたが、ぎふ清流大会では個人競技だけで約百五十名の選手が出場し、三百名を超える選手団を構成します。

今年度から「全国障害者スポーツ大会岐阜県選手育成強化委員会」を立ち上げ、県の予選会に出場した選手を対象に、清流大会に向けて育成強化選手を指定するなど、選手の発掘及び育成、強化を進めています。

「育成強化選手」とは、ぎふ清流大会出場を目指し、これから三年をかけて育成・強化する選手を指定するもので、過去に出場経験のある方も初めての方も、同じ目標に向かって、是非、自己の可能性にチャレンジしてください。



皆さんで、この大会を盛り上げていきましょう。

第七回岐阜県障害者スポーツ大会春大会 全国障害者スポーツ大会選手選考会開催

第七回岐阜県障害者スポーツ大会春大会を四月から六月にかけて競技ごとに開催しました。この大会は十月に新潟県で開催される『第九回全国障害者スポーツ大会トキめき新潟大会』の出場をかけた選手選考会でした。天候にも恵まれて、各自精一杯の力を出し切り全国大会への出場を意識しているようでした。

陸上競技のフィールド種目においては、試技が済むたびに先生に記録がよくなるように助言を求めるに行く姿を見ると、全国大会への意気込みを感じることができました。ベテラン選手が力を発揮する中で、特別支援



学校の若手選手が台頭するなど、ぎふ清流大会では力を充分に発揮してくれるのではないかと期待させてくれる大会でした。新潟大会へ出場する選手には県大会を通じて得た課題をあと残り少ない練習でクリアして、全国大会で力を発揮して欲しいと思います。また、今回、全国大会や県大会に出場できなかつた選手はぎふ清流大会を見据えて毎日の積み重ねを大切にして来年の大会では自己ベストを狙つて活躍していただきたいと思います。そして期待しています。

(樋口)

〈卓球競技〉

- 開催日／四月二十九日(水)
- 会場／大垣市総合体育館
- 参加者／九十八名

〈ボウリング競技〉

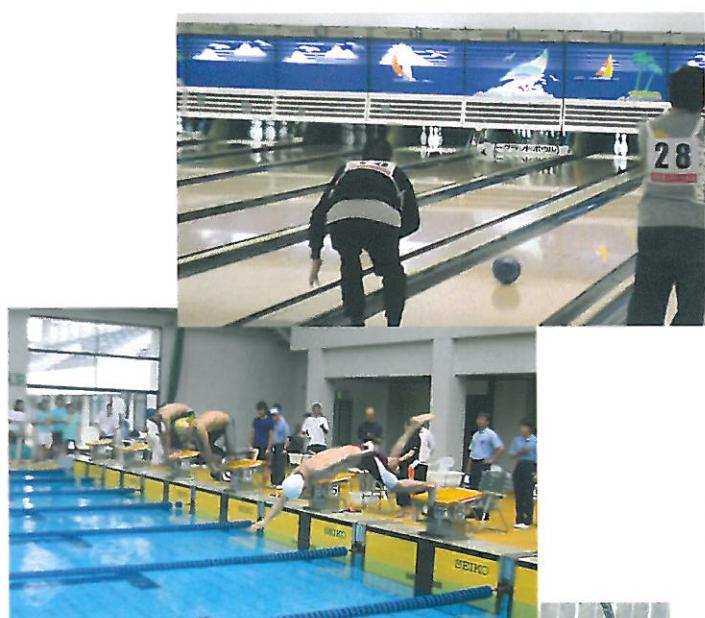
- 開催日／五月十七日(日)
- 会場／瑞穂市岐阜グランドボウル
- 参加者／二十八名

〈水泳競技〉

- 開催日／五月三十一日(日)
- 会場／岐阜メモリアルセンター長良川スイミングプール
- 参加者／九十六名

〈アーチェリー競技〉

- 開催日／五月十七日(日)
- 会場／関市中池公園アーチェリー場
- 参加者／七名



〈フライングディスク競技〉

- 開催日／六月七日(日)
- 会場／岐阜メモリアルセンター 芝生広場
- 参加者／二百八十五名



〈フットベースボール競技〉

団体競技は次の日程で
行なわれました。



〈ソフトボール競技〉

- 開催日／四月十九日(日)
- 会場／岐阜市柳津運動場

- 参加者／二チーム

係者と練習試合を行いました。
優勝／岐阜ベアーズ

〈サッカー競技〉

- 開催日／四月二十六日(日)
- 会場／岐阜市島西グランド
- 参加者／四チーム
- 優勝／東濃特別支援学校



〈バレーボール競技〉

- 開催日／五月十日(日)
- 会場／各務原市総合体育館

- 参加者／二チーム

〔知的男子〕一チーム
〔知的女子〕一チーム

〔精神〕四チーム

〔知的男子〕中濃男子
優勝／

〔知的女子〕各務原バレー ボールクラブ

〔精神〕Vicky's



〈バスケットボール競技〉

- 開催日／四月十九日(日)
- 会場／岐阜市南部体育館

- 参加者／二チーム

〔男子〕二チーム
〔女子〕二チーム

〔男子〕岐阜－D
クラブA

〔女子〕岐阜－D
クラブB



第九回全国障害者スポーツ大会トキめき新潟大会 団体競技 北信越・東海ブロック予選

五月二十二日(土)、二十四日(日)

新潟県各地において第九回全国障害者スポーツ大会トキめき新潟大会団体競技北信越・東海ブロック大会が開催されました。

団体競技の中でも精神バレーボールは、第二回全国障害者スポーツ大会よりオープン競技として行われ、昨年のチャレンジ大分大会からは正式種目として採用されていることから、他県では早くから施設(病院)単位でチーム作りが取り組まれ、予選会大会も行われている中、本県においては、今年度から予選大会を開催

しての出場となりました。

今年本県代表チームとして出場したのは、美濃加茂市にあるのぞみの丘ホスピタル「Vicky's」。

初戦は、名古屋市との対戦。始まる前は、多少緊張の感もあったものの試合が始まるとお互い声を出し合い良い動きが出来ていました。しかし試合は、経験の差もでたのか惜しくも負けてしました。

翌日は、交流戦が行われ、新潟県と対戦。勝敗としては負けてしまったものの、チーム全員が試合に出場でき楽しんでプレーをしていました。

限られた時間の中でチーム作りをするということは、難しい事だと思いますが、今回チームを結成してから三ヶ月ながら、惜敗した「Vicky's」の今後の活躍に期待するとともに、平成二十四年のぎふ清流大会に向けて、競技者の増加ならびに、レベルアップを図っていきたいと思います。

なお、岐阜県としては、このほか、知的バスケットボール(男女)、車椅子バスケットボール、ソフトボール、知的・聴覚バレーボール(男女)、サッカー、フットベースボールの各競技に参加しました。

競技結果は次の通りです。

- 知的バスケットボール(男子)
第四位 準優勝
- 車椅子バスケットボール(女子)
一回戦敗退
- ソフトボール

第四位

- 知的バレー(男子)
優勝
- 知的バレー(女子)
優勝

- 知的バレー(女子)
優勝

- 聴覚バレー(男子)
準優勝
- 聴覚バレー(女子)
準優勝

- サッカー
準優勝
- フットベースボール
一回戦敗退

「バレーを続けてきてよかったです!」
バレーボール知的女子監督 廣瀬 雅行

廣瀬

雅行

五月末に行われた北信越・東海ブロック大会で静岡に勝利し「第九回全

国障害者スポーツ大会・トキめき新潟大会」の出場の切符を手に入れた。

チームは、障害者スポーツ大会春大会で「二対」のカウントで下した中濃クラブから選抜六名を加え、勝者の各務原養護学校の現役生徒五名とO.B.一名が核となっている。

ここまで道のりは平坦ではない。各務原養護学校、二年前の春バレー部に初めて女子三名が入部した。

彼女たちは男子相手に練習に励んだが、新入部員・O.B.が参加して六名揃うまでの一年十ヶ月は試合ができなかつた。

チームの形を成したのは今年1月、メンバーは背が低くどう見ても守備型。いやと言う程のレシーブ練習の繰り返しに、体をアザだらけにして頑張ってきた結果がこの春に実った。

「続けてきてよかったです」と涙ながらに仲間同士微笑んだ春大会での勝利、ブロック大会の後、更なる飛躍を胸に、新たなる目標を自ら掲げた『全国制覇』。

卒業後の進路(就労)とバレーボールの両立を心から願いつつ、3年後のぎふ清流大会まで彼らたちの活躍から目が離せない。

第9回全国障害者スポーツ大会トキめき新潟大会 岐阜県代表選手一覧

陸 上							
氏名	所属	種目	種目	氏名	所属	種目	種目
江口 昂太	関特別支援学校	100m	ソフトボール投	伊藤 匠吾	海津特別支援学校	100m	走高跳
矢嶋 章浩	下呂市	50m	ソフトボール投	児玉 祥	郡上特別支援学校	800m	1500m
山路 喬哉	岐阜盲学校	100m	走幅跳	上杉 一	郡上特別支援学校	ソフトボール投	ジャベリックスロー
楠田 真之	関市	立幅跳	ジャベリックスロー	林 強	東濃特別支援学校	200m	400m
高井 修	各務原市	100m	走幅跳	砂田 一貴	飛騨特別支援学校	100m	立幅跳
大野阿梨紗	岐阜聾学校	砲丸投	ジャベリックスロー	佐合 健一	ひまわりの丘第四学園	800m	1500m
水野 尚美	各務原市	砲丸投	ジャベリックスロー	横井美乃梨	東濃特別支援学校	50m	100m
柘植加代子	可児市	100m	走幅跳	松井 麻綾	飛騨特別支援学校	100m	200m
舟橋 治道	岐阜特別支援学校	100m	200m	森脇 優	飛騨特別支援学校	100m	ソフトボール投
赤川 和也	海津特別支援学校	800m	1500m	舟橋・伊藤・児玉・砂田・横井・森脇		4×100m	

水 泳							
氏名	所属	種目	種目	氏名	所属	種目	種目
羽賀 昭徒	岐阜市	50m平泳ぎ	50mバタフライ	吉田 雄城	養老郡	25m自由形	50m自由形
小川 真	かけはし西岐阜	25m自由形	50m自由形	松山 航大	中濃特別支援学校	25m自由形	25m平泳ぎ
岩田 莉奈	大垣商業高校	50m自由形	50mバタフライ	篠原 貴史	中濃特別支援学校	50m自由形	25mバタフライ

アーチエリー							
氏名	所属	種目	種目	氏名	所属	種目	種目
玉井 亨	山県市	リカーブ30mダブル					

卓 球							
氏名	所属	種目	種目	氏名	所属	種目	種目
竹内 亨	各務原市	一般卓球		広瀬 潤平	かわなみ作業所	一般卓球	
川出奈美子	山県市	一般卓球		河内 効太	中濃特別支援学校	一般卓球	
大竹由希子	岐阜聾学校	一般卓球		奥井 恵	飛騨特別支援学校	一般卓球	

フライングディスク							
氏名	所属	種目	種目	氏名	所属	種目	種目
溝口 邦昭	瑞浪市	アキュラシー・7m	ディスタンス・立位	山田 友広	ひまわりの丘第四学園	アキュラシー・5m	ディスタンス・立位
閑谷 篤弘	羽島市	アキュラシー・7m	ディスタンス・立位	後藤 幸恵	美濃市	アキュラシー・5m	ディスタンス・立位
眞野 喬仁	高山市	アキュラシー・5m	ディスタンス・座位	村井かおる	あしたの会にれ	アキュラシー・5m	ディスタンス・立位
尾関 教孔	中濃特別支援学校	アキュラシー・5m	ディスタンス・立位				

ボウリング							
氏名	所属	種目	種目	氏名	所属	種目	種目
加藤 桂蔵	土岐市育成会	ボウリング		廣岡 信也	大垣特別支援学校	ボウリング	
市川 雅史	岐阜市	ボウリング		種田 眴	かわなみ作業所	ボウリング	

バレーボール知的男子				バレーボール知的女子			
氏名	所属	氏名	種目	氏名	所属	氏名	所属
小林 勝喜	中濃特別支援学校	山本 浩平	中濃特別支援学校	加藤 祐有	各務原養護学校	小倉 美里	関市
梅田 和将	岐阜市	天池 友哉	中濃特別支援学校	横堀 幸知	各務原養護学校	奥山 翔子	関市
後藤 博	美濃加茂市	兼松 喬	中濃特別支援学校	畔上 誠子	各務原養護学校	田嶋久美子	関市
玉田 賢一	関市	田川 友貴	中濃特別支援学校	宇佐見 藍	岐阜市	野村 珠里	関市
松岡 紘史	関市	高良 峻	各務原養護学校	足立 彩希	各務原養護学校	岸 香名美	中濃特別支援学校
荒木 省吾	岐阜市	古澤 幸一	各務原養護学校	小牧あづさ	各務原養護学校	中島 聖子	加茂郡

第九回全国障害者スポーツ大会 トキめき新潟大会にむけて

「白球を追つて」

卓球監督 津田 昭子

八月から全国大会に向けた強化練習が始まり、厳しい練習にも負けないで“やる気”で乗り越えています。八月二十一～二十三日の下呂市での合宿では、地域の選手の方々との交流試合も行いました。

選手一人一人が、各々の課題に向い“メダル獲得”を目標に練習に励んでいます。

大会終了後、選手皆さん笑顔がみられることを願っています。

「金メダルをとる！」

水泳競技監督 宮本 敦史

中濃特別支援学校からは、男子バレーボール五名、女子バレーに一名、フライングディスク一名、水泳二名、卓球に一名出場します。

このうち、初出場の選手は六名です。週二回の部活や夏休み等を利用して、日々練習に励んでいます。「金メダルをとる！」を合言葉に頑張ります！

「全国制覇めざして」

バレーボール知的男子監督 上村 浩昌

今年のチームは、非常に攻撃と守

りのバランスがとれた良いチームに仕上がります。

攻守の要は、ミドルブロッカー天池と田川です。天池は、ネット際に強くブロック力もアップし、活躍が期待され、田川もセンターから両サイドでうまくスパイクを打ち分けることができ、レシーブの動きも無駄がありません。

セッターの小林は、柔らかいトスを上げることができ、技術も日々進歩しています。また、狙つて打てるサービスはチームの得点源です。セッター対角の後藤は、スパイクも打て、トスもうまく器用な選手です。

ウイニングスパイカーの梅田と兼松は思い切りよくスパイクを打つことができ、パワーもあります。新しくリベロになった古澤は、声を良く出し、チームの雰囲気を高めてくれます。

控えの荒木、玉田、松岡、高良、山本といった選手達も力があり、それぞれがナイスサーブの持ち主です。

今年はズバリ頂点をねらいます。

I D バレーボール大会では、全国三位となり、メダルを獲得しました。ぜひ期待して下さい。

多くの方の暖かい支えのもとで、

岐阜旋風を巻き起こしたいと思い

ます。
応援よろしくお願ひします。

「僕の決意」

関特別支援学校 陸上競技選手 江口 昂太

今回、初めて代表に選ばれ、最初に聞いた時は驚きました。

最初は、なかなか実感がなく、まさか自分が全国大会に行けるとは思わなかつたので、嬉しかつたです。

この全国大会出場というのが、自分にとつて良い経験になる、自分で何かを変えられるチャンスだと思つています。

選ばれたからには、日々努力し練習に励み、全国大会という大きな大会で良い記録を残せるように頑張りたいです。

水泳をしていて、嬉しかつた事その反面辛いことも幾度とありました。そんな時は家族やコーチ、様々な方が支えてくださいました。その支えのおかげで今現在も水泳を頑張りました。

大会では自己ベストを更新し、メダルがとれる様頑張つてきます。

「新潟大会に向けて」

大垣商業高等学校 水泳競技選手 岩田 莉奈

去年は、けがをしたりしてリレーに出場できなかつたので、体調管理を行い、大会では自己ベストを目指していきたいです。

「トキめき新潟大会に向けて」

飛騨特別支援学校 陸上競技選手 砂田 一貴

去年に引き続き、今年も全国大会に出場できることをとても嬉しいと思っています。

今年は、全部の種目にベストコンディションで出場できるよう強化練習ではフォームを修正し、言われたこと

「がんばる！」

中濃特別支援学校 水泳競技選手 篠原 貴史

初めて出場することができ嬉しいです。いい結果が残せるように全力で頑張ります。

応援してください



七月十二日(日)、岐阜メモリアルセンター内芝生広場にて第四回岐阜県障害者グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

午前中はグラウンド・ゴルフ教室が開催され、講師からの説明が終わると受講者からの質疑応答となり、最後まで熱心に受講されていました。

また、受講された方の多くがそのまま大会も参加されました。

午後からの大会は、心配され

七月十二日(日)、岐阜メモリアルセンター内芝生広場にて第四回岐阜県障害者グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

午前中はグラウンド・ゴルフ教室が開催され、講師からの説明が終ると受講者からの質疑応答となり、最後まで熱心に受講されていました。

午後からの大会は、心配され



競技は、参加選手が赤・青・黄の三つのゾーンに分かれ、各ゾーンでは八つのグループに分かれて、開会式後、各ゾーンでの優勝をめざしそれぞれのスタートホールから一斉にスタートしました。

グループは、六～七人のメンバーでスコアは選手が相互に記録を付けて回りました。

ショートホールでは、ホールイン



た天候も予報がはずれ絶好のスパート日よりとなつた中行われました。

競技は、参加選手が赤・青・黄の三つのゾーンに分かれ、各ゾーンでは八つのグループに分かれて、開会式後、各ゾーンでの優勝をめざしそれぞれのスタートホールから一斉にスタートしました。

グループは、六～七人のメンバーでスコアは選手が相互に記録を付けて回りました。

ショートホールでは、ホールイン

ワンを狙つて、ロングホールでは、いかに少ない打数で刻んでいくか、選手が個々に考えてプレーをされていました。けれども、時々、力が入り過ぎたりしてボールが真直ぐ転がらなかつたり、ホールを大きくオーバーしたり、はたまたホールインワンかと思えば勢いがありすぎて外に跳ね出てしまつたり、一打目で近くに寄せたのに二打目の力加減が上手く出来ず逆に離れてしまつたりと思わぬ結果となることもありました。

また、芝の上を移動するため、一巡目の時は、車椅子を押す介助は不要と言つて頑張つていた方も二巡目では介助を希望されたりと車椅子の選手には少々ハンディがありました。

〈大会の成績〉

赤組	
優勝	高木 金作(養老郡)
準優勝	玉井 亨(山県市)
三位	丹羽 錠治(不破郡)

黄組	
優勝	佐藤 亨(山県市)
準優勝	笠井 正直(美濃市)
三位	享子(山県市)
小林 河地 泰夫(土岐市)	崇(高山市)
準優勝	澤(瑞浪市)
三位	

があるようでしたが最後まで楽しくプレーをされました。

参加される方が、地元で熱心に練習されているようで全体のスコアは、年々良くなつてきていて入賞された方と出来なかつた方の記録に大差はなく少しの運・不運で明暗が分かれたようでした。

グラウンド・ゴルフは、他の競技に比べ比較的取り組みやすい競技です。今年、参加されなかつた方も来年は、教室・大会に参 加してみませんか。

(小林)

第四回岐阜県障害者グラウンド・ゴルフ大会開催

岐阜県障害者スポーツ教室開催

本会では、スポーツに親しんでいただけ競技スポーツ・生涯スポーツのきっかけとなるように各種競技の教室を行っています。

本年度前期では、次の教室を開催しました。

〈アーチェリー教室〉

●開催日／五月十七日(日)

会場／中池公園

アーチェリー場

アーチェリー初心者でも関市のアーチェリー協会の方々が、親切に指導してくれました。

最初は、防具の付け方から始まり実際に矢を射る時は十メートル位の距離から練習を始めました。

距離が近い時は、目線だけでも中心に近い所に射ることが出来ますが三十メートル離れると照準器を正しく使うことが必要でした。

以前は、両手が使えない出来ないと言わっていましたが、現在では、リリー・サーなどの補助具の使用で手に障害があつても競技することができます。

〈水泳教室〉

●開催日／五月三十一日(日)

会場／岐阜メモリアルセンター長良川スイミングプラザ

水泳大会終了後に大会会場と同じ場所で開催されました。毎年参加

〈フライングディスク教室〉

●開催日／七月四日(土)

会場／関市ひまわりの丘

岐阜県障害者フライングディスク協会の指導員によりスポーツを始める前のストレッチ運動から始まりペアを組んでのディスクキャッチの練習を行いました。

また、全国大会種目のアキュラシーとディスタンスのミニ記録会等行い楽しみました。

〈卓球教室〉

●開催日／七月十一日(土)

会場／岐阜経済大学体育館

本年度は、清流園の体育館が利用出来ないため大垣市での開催となつたが、参加希望者が例年の四倍近くとなつたことが驚きました。

参加者が多かつたため学生と社会人に分かれた教室となりましたが、初めて参加された方々も自分に合った打ち方を熱心に研究していました。また、参加者が多かつたため適度に休息もどれ楽しく参加することができます。



参加等の問い合わせについては
本会事務局までお願いします。

今後のスポーツ教室日程

①第一回アーチェリー教室

●開催日／十一月(未定)

会場／関市中池公園アーチェリー場

②車椅子バスケットボール教室

●開催日／十一月二十八日(土)

会場／県立関特別支援学校

③スキー教室(予定)

●開催日／一月二十三日(土)、二十四日(日)

会場／郡上高原スキー場

●会場／岐阜メモリアルセンター内
芝生広場

グラウンド・ゴルフ大会当日の午前中に、岐阜市グラウンド・ゴルフ協会からの講師により、イラスト入りのテキストを使ってルール等の説明を受けました。

(小林)
される方、初めて参加される方がいて、個々にあわせて教室を行つていました。

会員を募集しています

マークも募集中です

私たちは、障がいのある人もない人も「ともに生きる社会」を実現するため、スポーツを架け橋として、障がいのある人の自立と社会参加の促進に向け努力してまいります。

そのためには、多くの皆様のご協力が必要でありますので、積極的に温かいご支援を心からお願い申し上げます。

連絡先：〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉社会館内

岐阜県障害者スポーツ協会

TEL.058-273-1111 FAX.058-273-9308

メール gisyousupo@human-i-land.com

区分		年会費
会員	個人会員	1口 1,000円
	団体会員	1口 5,000円
賛助会員	個人会員	1口 1,000円
	団体会員	1口 10,000円

編集後記

やつと長く続いた梅雨が明けたと思ってたら、秋の空模様になってきた今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか？

今回の「きふ障ス포だより第十四号」では、岐阜県障害者スポーツ協会会長の挨拶、全スポーツ大会に向けた県内の動き、各大会の結果、参加された方々の声と盛り沢山の内容を掲載しました。これからも皆様に親しまれる機関誌を目指し頑張っていきますので、多数のご意見、ご感想をお待ちしております。

(横山)